

会 報

№143 2015 (平成27) 年2月 5日

サポート・トレッキング・グループ

事務局 呉市焼山政敵 1-12-13

ホームページ サポート・トレッキング・グループ

- 1.1月10日 中国新聞社 呉支局小笠原さん当会事務局に来訪 1月例会の取材について打ち合わせ
- 2.1月11日 例 会 二河峡公園・観音堂の参道の整備
- 3.1月17日 灰が峰山頂登山路近道 惣付～妙泉寺・富士霊園の下方～鉄塔～山頂登山道路 整備作業
- 4.1月18日 中国自然歩道 絵下山 水路の補修 兼田 宮岡。二艘木の巨大な枯倒木 2本依頼で切断無事撤去
- 5.1月20日 マックスバリュ西日本株式会社 ザ・ビック焼山店 店長三原進と面談
休ませ「黄色いレシート」キャンペーンは 前号で8月11日が3月11日からのスタート、毎月11日、購入額の1%相当額が商品券で寄付できる ぜひまとめ買いを知人にもご紹介を！ 焼山店限定
- 6.1月28日 新聞を見たからと2名が申込みあり、2・3月は予定があり4月から参加と年会費持参。当会のホームページに号外として「1/14付中国新聞記事」を掲載
- 7.1月31日 2月例会の現地再点検 「ムページに号外として「1/14付中国新聞記事」を掲載
- 8.1月12～30日 灰が峰山頂登山道路 (草刈・枝木刈り・落ち葉撤去) 広兼 松浦 石橋 宮岡
- 9.2月 1日 例 会 4月19日灰が峰～休山縦走大会コースの一部
ところ 灰が峰山頂近道 送電線の鉄塔～山頂登山道路接続地点 「男性8名 女性4名 計12名
参加者 兼田 橋本 俊成 (神戸市より) 山村 福馬 八條 森崎 木村 (新 山本 (学 広兼 柱野 宮岡
内 容 1.壊された展望台ベンチの腰板 ひと組みを探し出して多数で引き揚げ復元 もう一組は不明
2.路に多く積もった落ち葉の撤去
3.猪が 凸凹に掘り返した路を平地に戻す。
4.枯れ松 5か所 直径がでっかいものも切断・移動・撤去
5.側溝を3mもつぶしていた太い枯れ木を4人かがりて引き揚げ撤去
6.途中の木製ベンチ付近の草刈り 7.路にはみ出した枝木の切断
8.路幅が狭くなった箇所への路の拡張 9.山頂道路の両側の落ち葉 (凍り付いて) の撤去作業
初参加 木村智美さん (川尻町) 「新聞の記事を見て参加を決意、カーブの多い道に心配しましたが、途中で会員の出迎えでOK、作業に不安があったが、始め寒くても楽しく活動が出来ました」と語る
○荒れた登山路が皆さんのお蔭で見違えるようよくなりました
- 10. 次回例会 3月1日 (日) 中国自然歩道 烏帽子岩山コース
ところ 呉野外活動センター (昭和高等学校となり バス停野間園を上る) 9時集合 ～正午終了

* 協賛 げんき快福堂(整体院) 呉市広本町3丁目18-14 広郵便局の川沿い 73-7001 *

中国新聞 2015年(平成27年)1月14日(水曜日)



登山道の清掃広がる輪

呉のグループ 結成14年若者も参加

呉市の「サポート・トレッキング・グループ」が、市内の登山道の美化に力を入れている。宮岡泰久さん(76)に結成。「行政の手が回らない場所を市民がボランティアできれいにしよう」と取り組んでいる。最近若者も代わり参加。そのうち、11日には、

呉市の「サポート・トレッキング・グループ」が、市内の登山道の美化に力を入れている。宮岡泰久さん(76)に結成。「行政の手が回らない場所を市民がボランティアできれいにしよう」と取り組んでいる。最近若者も代わり参加。そのうち、11日には、

ちの一人、市内の会社員森崎千妃呂さん(23)は「起伏が激しくて移動も一苦労だけど、きれいになると気持ちいい。山の空気を吸いながらの活動は元気が出る」と楽しんでいた。

山好きの宮岡さんは若い頃、大山(1729m)や北アルプスの槍ヶ岳(3180m)をよく訪れた。40代になると仕事が忙しく遠出できなくなり、地元で登山するようになった。1人で道端のごみを掃除していたが、定年退職してしばらくたった2001年にグループを発足させた。

宮岡さんは「健康づくりにもなり、幅広い年代の人に参加してほしい」と呼び掛けている。(小笠原 孝)

登山道の落ち葉を掃く会員

加入費 2500円(年会費別) 日帰り入会 082-422-1100

灰ヶ峰 山頂近道・山頂道路 整備 1/3

平成 27 年 2 月 1 日 例会
サポート・トレッキング・グループ



後列左から 兼田 橋本 俊成 山村 福馬 八條
前列左から 森崎 木村(新) 山本(学) 広兼 柱野 27. 2. 1





二艘木 巨大な松の倒木 切断前



苦勞して切断後

